

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金
事業計画書

団体名	菁莪あおぞら会
団体の代表者	
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	所在地 〒349-0221 (住所) 白岡市上野田 会員数 10 名
団体の設立年月日 及び活動年数	平成29年9月21日設立 活動年数 1月
事業の種類	行政指定テーマ事業
事業名	菁莪いきいきプロジェクト 第1弾 地域シンポジウム「みんなで地域の空家を考えよう!!」
実施期間	平成29年11月 1日(水) から 平成30年 2月28日(水) まで
実施場所	大山地区 ・ 菁莪地区
予定参加者数	50 人
事業概要	【事業内容】 菁莪地域の活性化のためにより多くの人を集め、繋げて、それぞれの地域活動につなげていくことを目的とする「菁莪いきいきプロジェクト」の第1弾として実施する事業です。 この事業は、菁莪地域の人が集まり、空家問題や空家活用について学ぶとともに、地域の空家の現状や将来について考えるシンポジウムを開催するものです。 また、ただ単にシンポジウムを開催するだけではなく、菁莪地域の様々な団体に協力を依頼し、屋台やアトラクションを用意して、幅広い世代の地域住民が集うことができるイベントとします。 (主な内容) ・空家の現状や課題についての説明(行政機関に依頼) ・空家活用の事例紹介(慶應大学SFC研究所学生を予定) ・班に分かれてのワールドカフェの開催 【開催時期】 平成30年2月中旬 【場 所】 菁莪小学校 【参加対象者】 菁莪地域在住者及び活性化の協力者 【その他】 *補助対象外 イベント終了後には、イベント主催者、協力者及び参加者のうち希望する者を集め、近くの集会所を借りて「地域活性化議論バル」を開催し、より一層の繋がりと意識の向上を図ります。



事業実施の効果	1 地域における空家に対する意識が高まり、安全・安心な地域づくりに向けた空家の管理や活用に関する取組が始まります。 2 地域の人が自らの時間、労力、ノウハウを持ち寄って事業を実施することにより、地域のことをジブンゴトとして感じる事ができ、地域活動に対する意識の向上を図ることができます。 3 菁莪地域全体を対象に事業を行うことにより、地域に住む人同士の新たな繋がりが生まれ、住民間のネットワークが深まります。
---------	--

次ページにもご記入をお願いします。

収 支 計 画

1 収入の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
白岡市協働のまちづくり モデル事業補助金	100,000	市補助金
負担金	5,000	参加者負担金 (100 円×50 人)
協賛金	20,000	地域内企業等からの協賛金 (5,000 円×4 社)
雑入	25	預金利子
合 計	125,025	

2 支出の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
講師謝礼	25,000	○慶應義塾大学SFC研究所学生 (5,000 円 (交通費込み) ×5 名)
会議費	21,000	○参加者、協力者飲み物 12,000 円 (100 人×120 円) ○ワールドカフェ用お菓子 5,000 円 (50 人×100 円) ○会議室借上料 4,000 円 (400 円×10 回)
印刷製本費	35,640	○シンポジウム開催チラシ (A4 両面)、ポスター (A2) 制作費
燃料費	14,385	○ストーブ等燃料費 (180 ㍓)
消耗品費	4,000	○事務用品等
食料費	(25,000)	○協力者昼食費 (50 人×500 円)
合 計 (うち対象外経費の額)	125,025 (25,000)	

添付書類

- ・算出の明細がわかるもの (見積書の写し等)
- ・団体の規約、会則等
- ・団体の活動状況がわかるもの (総会資料、団体の広報紙等)
- ・団体の役務の提供に係る料金を計上する場合は、その内訳がわかるもの
- ・その他事業計画の内容がわかるもの